

安全に関して及び保証規定

品番：LCW100
i-Call ワイヤレス・コールチャイム

重要なお知らせ

- この商品は連絡・報知用であり、生命救助、事故防止、犯罪防止を目的とする機器ではありません。死亡・障害・強盗・犯罪等の被害における責任は負いかねますので予めご了承ください。
- 送信機は総務省の技術基準に適合した特定小電力無線局です。総務省の許可なしに改造して使用すると法律により罰せられます。
- 心臓ペースメーカーや特殊な医療機器付近では安全管理のため送信機を50cm以上離してご使用ください。

安全上のご注意　使用の前によくお読みいただき、正しくご使用ください。

⚠️ 警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

- 乾電池のプラス(+)、マイナス(-)を間違えてセットしないで下さい。間違えてセットしますと乾電池が急激に発熱し爆発や液漏れにより損傷を負うことがあります。液が皮膚に付着した場合は、すぐに流水で良く洗い流してください。目に入った場合は医師にご相談ください。また、飛び散った液はティッシュペーパーなどできれいに拭き取ってください。
- ボタン電池の誤飲は大変危険です。外した電池は小さなお子様の手の届かないところで保管するか廃棄してください。

⚠️ 注意 人が障害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容

- 分解や、改造・修理をしないで下さい(感電の原因になります)。
- 異常が発生したらすぐに電池を取り外して下さい(発熱、発火の原因になります)。
- 機器を取り付ける壁面の材質・厚みに注意して、確実に固定して下さい。また、両面テープを貼る前に、十分に油膜や汚れをふき取って下さい(固定が不安定だと落下によるけがの原因となります)。

使用上のご注意 必ずお読みください。 電池について

- ボタン電池のプラス(+)、マイナス(-)をショートしないように取り扱ってください。
- 電池を暖房機の近くなどで使用・保存しないでください。液漏れの原因になります。
- 乾電池およびボタン電池をセットするときは、電池の極性(+/-)を間違えないようにしてください。
- 濡れた手や、機器が濡れているときに電池交換をしないでください。故障の原因となります。
- 電池を落下させたり、電池に圧力や衝撃を加えるなどしないようにしてください。液漏れの原因となります。
- 受信機は、必ず3本ともアルカリ電池を使用してください。アルカリ電池とマンガン電池を混ぜて使用しますと、すぐに機器が動作しなくなります。
- 電池は必ず全て新品の電池で、同一メーカー・同一使用期限のものを使用して下さい。新旧を混ぜて使用しますとすぐに機器が動作しなくなり、新しい電池も使用できなくなります。
- 本商品を使用しないで保存するときは、必ず電池を抜いておいてください。そのままにしておきますと液漏れし商品が腐食して使用できなくなります。

一般 使用

- 電池切れの時は使用できません。
- 本機は、送信機、受信機のセットでしか使用できません。単体の送信機と受信機を増設して使用することはできません。
- 受信機は屋内専用ですので、雨やシャワーがかかる場所、湿気の多い場所では故障の原因となりますので使用できません。
- 送信機は防雨・防沫形ですので雨やシャワーのかかる場所でも使用できます(きちんとケースをネジ締めしてご使用下さい)。ただし、防水ではありませんので、水やお湯の中に入れて使用することはできません。また、ホースなどで水をかけたり、洗うなどしないで下さい。
- 本機を落下させたり、衝撃を与えるなどしますと故障の原因となり、保証の対象外となります。
- 内部を分解・改造・修理した場合は故障の原因となり、保証の対象外となります。
- 取付ける前に選曲・動作確認をしてください。

電波について

- 送・受信機とも床面や金属面から1m以上離して使用してください。電波が飛ばない、受信しないなどの症状が出ます。
- 複数の送信機が同時に発信した場合は、混信して受信機が動作しない場合があります。
- 複数の受信機を至近距離で使用しますと、お互いに干渉してチャイムが鳴らないことがあります。
- 電波の飛距離は送・受信機の設置環境により異なります。
- 鉄筋コンクリートの建物内、鉄製ドア、金属製シャッター、金属格子、スチール家具などで囲まれている場所では極端に電波の飛距離が低下します。

保証規定 保証期間はご購入後1年間です。

本商品を購入後1年以内に発生した故障、不具合の場合は下記の無償保証規定に従って無償で修理又は交換いたします。故障の原因を明確にして当社までご連絡ください。本商品には保証書はついていません。お買い求めになった店舗のレシートの写しを保証書に代えて保管してください。無償保証を行う時は、レシートの写しを添えて当社のお客様相談室にご連絡ください。

無償保証規定

- 取扱説明書および本書の注意書きに従った正常な使用で、保証期間内に故障した場合、無償修理又は交換いたします。
- 故障の場合は直接、弊社のお客様相談室に電話・FAX・メールなどでご連絡ください。
- 無償保証に該当する故障の場合は往復の送料は弊社が負担いたします。

保証期間内でも、次のような場合には有料修理となり、運送費、諸掛費用はお客様のご負担となります。

- ①使用上の誤りや不当な修理、改造による故障および損傷。
- ②お買い上げ後の落下、取付場所の移動、輸送、不適当保存による故障および損傷。
- ③火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障。
- ④一般家庭以外(例えば業務用の繁雑、長期使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
- ⑤お買い上げ日を証明するレシートの写しがない場合。

※本保証規定は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in JAPAN.

使用方法

電池を入れてチャイム音を確認

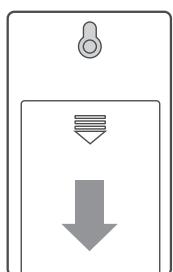
315MHz 帯特定小電力無線機器 LCW100

電池式 送信機・受信機に指定電池を入れてください。

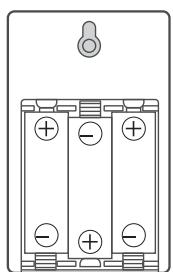
防沫形 送信機は屋外または風呂場でも使用できます。

- [ご注意] 1. 古い電池、使いかけの電池を使用しないでください。
2. 新旧電池を混ぜて使用しないでください。
すぐに動作しなくなる、電池が液漏れして故障するなどの原因となります。

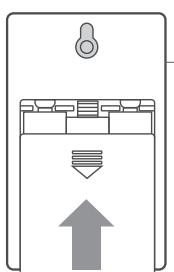
受信チャイム



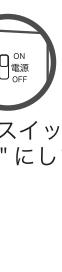
①裏ブタを押し下げて外します。



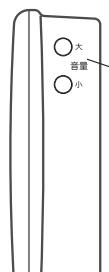
②新品の単3アルカリ電池×3本を+を確認しながら正しく入れ



③蓋をスライドして閉めます。



④電源スイッチを"ON"にします。

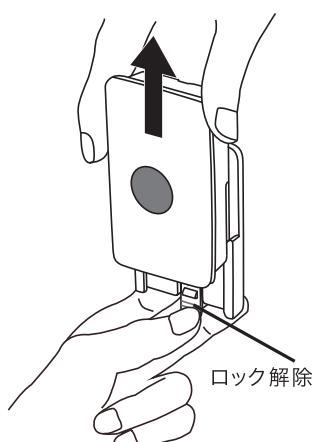


⑤音量ボタンを押してチャイム音を好みの大きさにします。

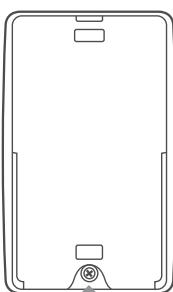
押しボタン送信機

●チャイム音の選曲は送信機で行います。

※送信機の電池を交換すると、以前に選曲したチャイム音がリセットされ、一番目のピンポン音に戻ります。その際は下記手順⑥に従い、選曲し直して下さい。

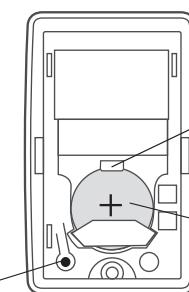


①ロック解除つまみを後ろに押し反らしながら本体を上に引き抜いて下さい。



②小さな+ドライバーでこのネジをゆるめます。

③ケースの裏ブタを開けます。



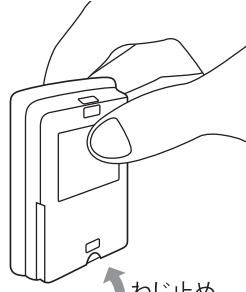
※ご注意!
電池をセットする際は、電池押し込んでから少し上にスライドさせ、この爪にきちんと引っかかるようにして下さい。

④ボタン電池CR2032×2個を+側が上になるように入れます。

⑤送信機と受信機の電池を入れてから選曲ボタンを押すと、

①ピンポン②ピンポンパンポン

③エリーゼのために、が順番に受信チャイムから流れます。



⑥表・裏のケースを"パチン"と音がするまで指先で押さえます。上・下両側を押さえてください。

⑦最後にネジをしめます。

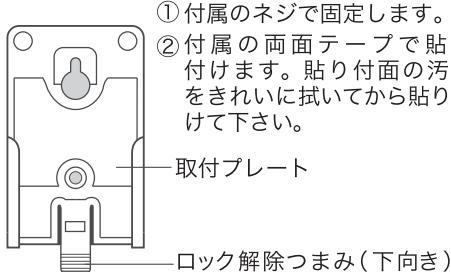
取付方法

設置する前に、使用する場所で動作確認後、付属の両面テープ又は固定ビスで固定します。

壁面に・ベッドサイドに取付

床面から1m以上の高さに設置

首から下げて



- ①付属のネジで固定します。
②付属の両面テープで貼り付けます。貼り付面の汚れをきれいに拭いてから貼り付けて下さい。

取付プレート

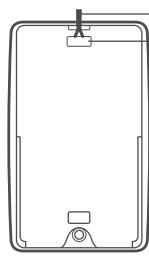
ロック解除つまみ(下向き)



本体をスライドして固定します。

[使用場所]

- ・門扉
- ・玄関周り
- ・浴室
- ・ベッドサイド
- ・キッチン
- ・老人の居室
- ・トイレ周り
- など



ストラップ
ストラップ通し
ストラップ(付属していません)を通して首から下げることもできます。

[ご注意]

ぶら下げたまま浴槽に入れる、シャワーを浴びるなどはしないでください。

お買い求めいただいた商品は、予め送信機が受信機に登録されておりますのでそのままご使用になれます。ごく稀に登録されていないことがあります。その場合は下記手順に従い、ご登録下さいますようお願い致します。

【登録手順】

- ①受信機・送信機に電池を入れ、受信機のスイッチをONにします。
- ②受信機の音量ボタンの[大]を押したまま、音が鳴ったら[小]を押し、LEDが点灯後すぐに手を離すと点滅に変わります。
- ③LEDが点滅している時に送信機の押しボタンを押します。受信するとLEDは点灯に変わり5秒後に消え登録完了です。